交通安全ニュース

Monthly Report

2018年3月号

特集 平成29年中の交通事故 死者数について

警察庁から平成29年中の交通事故発生状況や24時間死者数(以下「死者数」)が、公表されましたので、その一部を紹介いたします。

1. 平成29年中の交通事故発生状況

交通事故の死者数は、前年に比べて210人少ない 3,694人となり、警察庁が発表した昭和23年(3,848人) 以降の統計で最少の人数となりました。 発生件数及び負傷者数も13年連続で減少し、発生件数は 472,069件、負傷者数は579,746人でした。※

※ 警察庁 「平成29年中の交通事故死者数について」 P.6 (https://www.e-stat.go.jp/stat-search/files?page=1&layout=datalist&lid=000001200070)(2018.2.9閲覧)

交通事故発生状況推移

発生件数(件)/負傷者数(人) 死者数(人) 1,200,000 7,000 6,000 1,000,000 5,000 800,000 4,000 600,000 3,000 400,000 - 発生件数 2,000 ━-負傷者数 200,000 1,000 → 死者数

※ 警察庁「平成29年中の交通事故死者数について」 P.1 を基に当社で作成 (https://www.e-stat.go.jp/stat-search/files?page=1&layout=datalist&lid=000001200070)(2018.2.9閲覧)



Monthly Report

2. 交通事故死者数の特徴

- 〇65歳以上の高齢者死者数は、前年より118人減少し2,020人です。交通事故死者数に占める65歳以上の高齢者の割合は54.7%で、高止まりしています。
- 〇飲酒運転による死亡事故は、前年より12件減少し201件です。交通事故死亡者数に 占める割合は5.44%で、前年と変わりありません。
- ※ 警察庁 「平成29年中の交通事故死者数について」 P.4 (https://www.e-stat.go.jp/stat-search/files?page=1&layout=datalist&lid=000001200070)(2018.2.9閲覧)

3. 都道府県別の順位

- 〇都道府県別の死者数、および過去3カ年の人口10万人当たりの死者数、昨年からの増加率、のワースト10を掲載します。
- ○地域の状況を確認し、安全運転への注意を高めましょう。

【死者数】

【人口10万人当たり死者数(過去3か年平均)】

【増加率】

120日 奴』		
順位	都道府県	死者数
1	愛知	200
2	埼玉	177
3	東京	164
4	兵庫	161
5	千葉	154
6	大阪	150
7	神奈川	149
8	北海道	148
9	茨城	143
10	福岡	139

順位	都道府県	死者数
1	福井	6.10
2	愛媛	5.61
3	岩手	5.58
4	香川	5.50
5	富山	5.22
6	三重	5.01
7	茨城	4.95
8	ШП	4.92
9	徳島	4.85
10	佐賀	4.77

順位	都道府県	増加率
1	鳥取	53% ↑
2	山形	36% ↑
3	栃木	25% ↑
4	山口	23% ↑
4	岡山	23% ↑
6	埼玉	17% ↑
7	長崎	15% ↑
8	沖縄	13% ↑
9	京都	10% ↑
10	熊本	9% ↑

交通死亡事故は身近なものには思えませんが、死傷事故の発生件数 (472,069件)と 死亡者数 (3,694人)を比べると、単純計算で死傷事故125件中1件(約0.8%)が死亡 事故となります。 125分の1が死亡事故、この事実を再認識しましょう。



SOMPO ホールティングス

損害保険ジャパン日本興亜株式会社

〒160-8338 東京都新宿区西新宿1-26-1 ホームページ http://www.sink.co.jp 時間に余裕をもって、

「お・も・い・や・り」のある運転を! みなさまの無事故を願っております。

エヌエスサービス(株)一同